

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[Microsoft Windows Setup](#)

[ユーザ1 および2 向けのMicrosoft Windowsセットアップ](#)

[手順説明](#)

[ユーザ3 向けのMicrosoft Windowsセットアップ](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[ルータ](#)

[server](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料に UNIX で動作する TACACS+ でダイヤル 認証のための Cisco ルータを設定する方法を記述されています。TACACS+ は商用化された [Cisco Secure ACS for Windows](#) か [Cisco Secure ACS for UNIX](#) 同様に多くの機能を提供しません。

これまでシスコから提供されていた TACACS+ は提供が終了しており、シスコのサポートの対象外になっています。

現在は、任意のインターネット検索エンジンで「TACACS+ フリーウェア」を検索すると、フリーウェア バージョンの TACACS+ が多数見つかります。シスコでは、特定の TACACS+ フリーウェア の実装を推奨することは特にしていません。

Cisco Secure Access Control Server ( ACS ) は通常のシスコ営業担当者および世界各地の販売チャネルを通じて購入できます。Cisco Secure ACS for Windows には、Microsoft Windows ワークステーションへの単体インストールに必要なすべてのコンポーネントが付属しています。Cisco Secure ACS Solution Engine は Cisco Secure ACS のソフトウェア ライセンスがプリインストールされた状態で出荷されます。製品番号のための [Cisco Secure ACS 4.0 製品速報](#) を参照して下さい。 [シスコ発注ホームページ](#) ( [登録ユーザ専用](#) ) からご注文ください。

注 [Cisco Secure ACS for Windows](#) ( [登録ユーザのみ](#) ) のための 90日間体験版を得る関連するサービス契約との CCO アカウントを必要とします。

このドキュメントで紹介するルータ設定は、Cisco IOS® ソフトウェア リリース 11.3.3 が稼働するルータ上で開発されたものです。TACACS+ の代りの Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.0.5.T およびそれ以降 使用 `group tacacs+`。 `aaa authentication login default radius enable` のような文は `aaa authentication login default group tacacs+ enable` として現われます。

/pub/tacacs ディレクトリの ftp-eng.cisco.com に匿名FTP によって TACACS+ フリーウェアおよ

びユーザズ ガイドをダウンロードできます。

## [前提条件](#)

### [要件](#)

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

### [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## [設定](#)

この項では、このドキュメントで説明する機能の設定に必要な情報を提供します。

注このドキュメントで使用されているコマンドの詳細を調べるには、[Command Lookup Tool](#) を使用してください ( [登録ユーザ専用](#) )。

このドキュメントでは、次の設定を使用します。

- [ルータの設定](#)
- [フリーウェアサーバのTACACS+設定ファイル](#)

ルータの設定
--------

フリーウェアサーバのTACACS+設定ファイル
-------------------------

## [Microsoft Windows Setup](#)

### [ユーザ1 および2 向けのMicrosoft Windowsセットアップ](#)

この項では、このドキュメントで説明する機能の設定に必要な情報を提供します。

### [手順説明](#)

次の手順を実行します。

注PC 設定は使用するオペレーティングシステムのバージョンにわずかに基づいて変わることができます。

1. Dial-up Networking ウィンドウを開くために Start > Programs > Accessories > Dial-Up

Networking の順に選択して下さい。

2. Connections メニューから『Make new connection』を選択し、接続の名前を入力して下さい。
3. モデム別の情報を入力し、『Configure』をクリックして下さい。
4. General Properties ページでモデムの最高速度を選択して下さい、しかし**唯一を接続しますこの速度...**ボックスでチェックしないで下さい。
5. 設定/接続特性 ページで、8 データビット、no parity および 1 つのストップ・ビットを使用して下さい。ダイアルトーンのための待機 200 秒後に接続されなくて使用し、コールを取り消すコールプリファレンスは**ですダイアルする前に**。
6. Connection ページで、『Advanced』をクリックして下さい。高度接続 設定で、ハードウェアフロー制御**だけ**および**変調タイプ規格**を選択して下さい。Properties ページ設定/オプションで何も Status Control の下のボックスを除いてチェックする必要がありません。
7. 『OK』をクリックし、次に『Next』をクリックして下さい。
8. 宛先の電話番号を入力し、再度『Next』をクリックし、それから『Finish』をクリックして下さい。
9. 新しい接続アイコンが現われたら、それを右クリックし、> **サーバタイプ** 『Properties』を選択して下さい。
10. 『PPP』を選択して下さい: **WINDOWS 95 は、WINDOWS NT 3.5、インターネット高度オプションを**チェックしないし。
11. 許可されたネットワークプロトコルの下で TCP/IP をチェックして下さい。
12. TCP/IP 設定の下で...、**サーバの割り当てたネームサーバアドレス リモートネットワークの**『Server assigned IP address』を選択し、および**使用次に**『OK』をクリックします**デフォルト ゲートウェイ**。
13. Connect To ウィンドウ デisplay を作るようにユーザがダイアルするためにアイコンをダブルクリックするときユーザはユーザネームおよび Password フィールドを記入する必要があり次に『Connect』をクリックします。

## ユーザ3 向けのMicrosoft Windowsセットアップ

ユーザ 3 向けの設定はこれらの例外を除くユーザ 1 および 2 のためと ( autocommand PPP の認証ユーザ ) 同じです:

- Properties ページ設定/オプション ( 6 ) ステップは、**Bring up terminal window after dialing** をチェックします。
- Connect To ウィンドウを開くようにユーザがダイアルするためにアイコンをダブルクリックするとき ( 13 ) ステップ、ユーザはユーザネームおよび Password フィールドを記入しません。ユーザは『Connect』をクリックします。ルータへの接続がなされた後、現われる黒いウィンドウのユーザ名 および パスワードのユーザ定義型。認証の後で、ユーザは『Continue ( F7 )』を押します。

## 確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

## トラブルシューティング

### ルータ

[debug terminal monitor](#) を使用する現在のタ [debug asy](#) の重要な情報 [を参照してください](#) の出力お

- よびシステム エラー メッセージを表示する。
- `debug ppp negotiation` か。PPP オプションがネゴシエートされる PPP 始動の間に送信される PPP パケットを表示する。
  - `debug ppp packet` か。送信され、受信される PPP パケットを表示する。(このコマンドは、下位レベルのパケット ダンプを表示します。)
  - `debug ppp chap` か。クライアントが認証を取得するかについて情報を表示する(より 11.2) 先の Cisco IOS ソフトウェア リリースのために。
  - `debug aaa authentication` か。認証、許可、アカウントイング (AAA) /TACACS+ 認証の情報を表示する。
  - `debug aaa authorization` か。AAA/TACACS+ 許可の情報を表示する。

## [server](#)

注 これは Cisco の TACACS+ フリーウェア サーバコードを使用します。

## [関連情報](#)

- [TACACS+ Support Page](#)
- [IOS での TACACS+ に関するドキュメント](#)
- [Cisco Secure Access Control Server](#)
- [CiscoSecure 2.x TACACS+のセットアップおよびデバッグ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)